

能 には なら

小袖曾我

舞囃子 田中 誠士
 山中 雅志 深野 貴彦
 井戸 良祐 大西 礼久
 仕舞 成田 奏 今村嘉太郎
 守家 由訓 野口 亮

井筒

春日龍神

井上 裕久 田中 誠士
 梅若 猶義 山中 雅志
 吉浪 壽晃 今村 哲朗

舞囃子

絵馬

今村嘉太郎 今村 哲朗
 山階彌右衛門 藤谷 音彌
 大西 礼久 吉井 基晴
 成田 奏 野口 亮
 守家 由訓 井戸 良祐

休憩 二十分

狂言

寝音曲

善竹 忠亮 牟田 素之

能

清経

恋之音取

樹下 千慧 江崎欽次朗 森山 泰幸
 林本 大 成田 達志 齊藤 敦

山階彌右衛門

大西 礼久 今村 哲朗 藤谷 音彌
 梅若 猶義 今村嘉太郎 吉井 基晴
 井戸 良祐 井上 裕久
 深野 貴彦 吉浪 壽晃

終了 十五時半過ぎ

予期せぬ出来事により演者を変更させて頂く場合があります。あらかじめご了承ください。

清経 恋之音取

源平合戦に敗れ西国へ都落ちした平清経の宅には、妻が寂しく残されていた。そこへ清経の自殺を知らせる為淡津三郎が来て、遺髪を届ける。夫の自殺に驚く妻は、受け入れられず三郎に形見を突き返し、泣き伏してしまふ。その妻のうたた寝の枕元に清経の霊が…。

自分を置き去りにして自殺したことを怨み嘆く妻。源氏に追われる焦燥と無益な抗戦への懐疑から耐えきれず死を決断したと訴える夫の、二人のすれ違い。月光の下愛用の笛を吹き、念仏を唱えて舟端から身を投げた清経は死後、修羅道に墮ちていたが、念仏の功德で成仏することができたといって消え失せる。

今回は特殊演出「恋之音取(こいのねとり)」による上演であり、笛方にとつての大曲となる。清経の霊の登場のシーンに、笛のみの独奏となり、その音色に誘われるように清経が現れ、笛が止むと清経も止まる。色んな思いが複雑に錯綜しながら妻の前に現れる様子が、「笛」と「無音」で表現される、大変素晴らしい演出。

奈良春日野国際フォーラム豊 特別指定席



林本大による事前講座のご案内

能 meets 北浜 10月7日(金)19:00~

場所: 北浜RONDO

(大阪市中央区伏見町 2-2-6 青山町ビル地下一階)

料金: 2,000 円

予約フォーム

<https://www.quartet-online.net/ticket/nohmeetskitahama01>

